

こんなことができる鹿西っ子に

I 生活

1. 時間を守ることができる鹿西っ子

- ①ちこくしません。
朝は8時00分までに教室に入ります。
- ②長休み・昼休みは5分前行動をします。
10分休みは、次の授業の準備とトイレの時間です。



ふんまえこうどう
5分前行動!

2. 準備ができる鹿西っ子

- ①連絡帳を忘れず書きます。
- ②学校へ来る前に持ち物の確認を忘れずします。
時間割と連絡帳をみて、確かめます。(2回はしましょう!)
- ③忘れ物をしてもし取りに帰りません。家の人にとどけてもらいませぬ。
- ④内ばきを忘れたときは、担任の先生に言ってから外ばきのよごれをきれいにふいてからはきます。

3. 物を大切にできる鹿西っ子

- ①学校に持ってくる物には、きちんと名前を書きます。
- ②内ばき・外ばきには名前を書きます。
- ③はき物のかかをつぶしてはきませぬ。ひもはきちんと結びます。
- ④かさや上着などは落ちないようにきちんとかけます。
- ⑤落ちていたものがあつたら、もとの場所にもどしてあげたり、落とした人を聞いてあげたりします。
- ⑥つくえの中、ロッカーなどの持ち物を整理整頓します。
- ⑦みんなで使うものを大切にします。そうじ用具や教室に置いてあるもの、そのほかの道具を大切に使います。
- ⑧次に使う人のためにもきちんと後かたづけします。



たて書きでもOK!

4. あいさつができる鹿西っ子

- ①出会いと別れのあいさつができます。
「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」・・・
- ②友だちを思いやるあいさつができます。
「ありがとう」「ごめんなさい」「だいじょうぶですか」「てつだいます」・・・
- ③その時その場に応じたあいさつができます。
「しつれいします」「しつれいしました」「いただきます」「ごちそうさまでした」・・・
- ④名前をよばれたら、はっきりとした声で返事します。
「はいっ!」



5. 正しくろをかを歩くことができる鹿西っ子

- ①しずかに右側通行します。階段も右側通行します。
- ②授業中は教室の反対側をしずかに歩きます。休み時間でも授業中のクラスの前を通るときは、教室の反対側をしずかに通ります。
- ③教室の前で待つときも、教室の反対側でしずかに待ちます。

II 学習

1. 授業の準備ができる鹿西っ子

- ・チャイムがなる前に座席に着き、教科書・ノートを開いてしずかに自習して授業が始まるのを待ちます。
- ・授業が終わつたら、次の時間の準備をしてから休けいします。

2. 授業のはじめと終わりのあいさつができる鹿西っ子

- ・授業の始まりと終わりは、すばやく心をこめてあいさつをします。
- ・号令がかかつたら、やっていることをやめて(手を止めて)あいさつをします。

3. 姿勢よく座ることができる鹿西っ子

- ・立腰をしましょう。
- ・背筋をのばして、足のうらを床につけて座ります。足を投げ出したり、背もたれにだらしくもたれかかたりしません。
- ・授業中自分の席を立ちませぬ
- ①ロッカーに物を取りに行つたり、ゴミを捨てに行つたりしません。
- ②鉛筆をけずりに行つたり、友だちのところへ行つたりしません。
- ③トイレには休み時間に行つておきます。

4. よく考えて聞くことができる鹿西っ子

- ・誰かが話しているときは、しずかに聞きます。
- ①話している人の方を見て聞きます。
- ②うなずいたりメモをとつたりして、話している人に聞いていることがわかるようにします。
- ③話が終わるまで、しずかに聞きます。

5. よく考えて話すことができる鹿西っ子

- ・話すときは伝える心を持って話します。
- ①最後まではっきり話します。
- ②ていねいな言葉で話します。
- ③相手の方を向いて話します。

